

県民の安全・安心のため全力で取り組んでいます 新河岸川の堤防整備(かさ上げ)完成へ



新河岸川は延長34.6km、流域面積は389.9km²に及ぶ一級河川です。これまで幾度となく水害に襲われ、特に昭和57年の台風18号の直撃による水害は、流域全体に大きな被害をもたらしました。

そのため新河岸川の治水対策事業が国の「激甚災害対策特別緊急事業」に指定され、新河岸川放水路や南畑排水機場などの整備をはじめ、調節池の整備や堤防整備(かさ上げ工事)、河川改修が進められてきました。

新河岸川はその後、平成10年の前線豪雨による水害など、たびたび洪水被害があり、のべ3度「激甚災害対策特別緊急事業」に指定されています。

岡坂橋上流右岸(水子側)

堤防整備(かさ上げ)前の新河岸川右岸の風景



岡坂橋上流の整備終了

新河岸川の堤防整備(かさ上げ)は緊急性の高い場所から進められてきました。そのため岡坂橋の上流付近では川の水が豪雨時に堤防を乗り越えることもあり、水子や水谷東の住民の方々にとって、堤防の整備は切実な願いでした。

この度、地権者の方々をはじめ、様々な方の協力を得て、前年に整備が終わっている左岸(下南畑側)に引き続いて右岸(水子側)の堤防整備が今年3月に終了しました。長年悩まされてきた水害の心配から、ようやく解放されたのです。

堤防の整備(かさ上げ)が終了した現在の風景



かつて越水による水害が起こった岡坂橋上流の堤防。堤防整備(かさ上げ)の実施に向け、神山県議は全力で働いて参りました。富士見市内の新河岸川の堤防整備は残すところわずかとなっています。



昭和57年の台風18号による水害のようす(富士見市水谷東)



埼玉県議会議員 **神山 佐市** <Kamiyama Saichi>

監査委員 / 警察危機管理防災委員 / 少子・高齢福祉社会対策特別委員 / 図書室委員

※神山佐市の政策や実績など、詳しくはホームページをご覧ください。

URL <http://www.kamiyama.ne.jp>